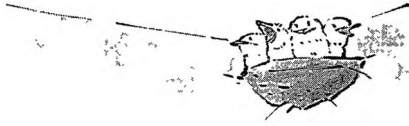


雪嶺集

〈宮坂静生鑑〉

水

小林 貴子



一切放下みしりみしりと滝の凍て
枇杷の葉を拾ふ役割冬の尽く
水彩の水の色なり晚霞芹
天気予報になき雨しばし鬱金香
こんこんと木槌の音に蝶生る
春灯や行方知れずに終る劇
早春やこの湾の波左から
石牟礼道子忌天よ健やかにと祈り二月十日
プーシキン忌銃口向くることなかれ（
日没の起せる風や井月忌